

お祭りのプロジェクト パート 3

にじぐみ

R8年7月31日(金)

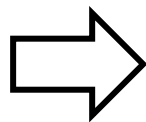
～他のお店の準備の様子も覗いてみよう～

魚釣り

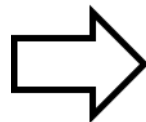
「水を入れて魚釣りがしたい」という子どもたちの思いから、水にぬれても丈夫な素材はどれだろうとみんなで話し合い、実際に様々な素材を使って実験してみました。



1回目は新聞紙、段ボール、折り紙で実験してみましたが…



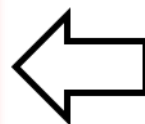
ぐちゃぐちゃになった…



どうすればいいかな？

- ・「スポンジは？」
- ・「プラスチックやったら破れんよ」
- ・「卵入っとる入れ物がいい」
- ・「お肉入っとる入れ物も破れんよ」と、たくさんのアイディアが出ました。

さっそく実験



「破れんだ」
「これで魚作りたい」

魚を製作するときに卵のパックや魚のトレーを切るのが難しいという子どもたちの気づきや意見が聞かれました。そこで子どもたちと相談し、切りやすいスポンジ素材だけを使って魚を作ることにしました。

宝石さがし

「宝石ってどんなものだろう？」と子どもたち同士でイメージを膨らませながら一人ひとりが思い描く宝石づくりを楽しんでいます。



隠すための宝石や景品にするためのキラキラメダルを一生懸命作っています。



看板づくりをしています



おめん

「どんなふうにおめんを販売しようかな」と子どもたち同士で考えながらおめん屋さんの準備を進めています。友だちと協力してたくさんのおめんに色を塗り、一つひとつ完成させることを楽しんでいます。



みんなで協力しておめんの色塗りをしています。



全部で約 150 個のおめんを作りました。



子どもたちは、サークルタイムで繰り返し話し合いを重ねながら、友だちとアイディアを出し合って準備を進めています。実際に試して確かめる実験を楽しみながら「どうしたら上手くいくかな？」と試行錯誤する姿が見られました。開催の日を心待ちにし、「早くやってみたい」という期待を膨らませながら、意欲的に取り組んでいます。